

ピリベンカルブ水和剤 ファンタジスタ顆粒水和剤	取扱メーカー： クミカ、日本曹達 原体メーカー： クミカ
成分： ピリベンカルブ〔ベンジルカーバメート系〕……………40.0%	性状： 淡褐色水和性細粒 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】……………

- ワイドスペクトラムな園芸用殺菌剤で、各種病害に高い効果を示す。
- 特に、灰色かび病や菌核病、ホモブシス腐敗病などに卓効を示す。
- 予防効果、治療効果に優れ、浸透性や残効性も有する。
- 既存の耐性菌に対しても効果を発揮する。
- 各種作物への薬害発生リスクが少ない。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- かんきつでは灰色かび病、そうか病に高い効果を示すので、満開期から落弁期の散布で灰色かび病、そうか病、黒点病の同時防除ができる。
- おうとうでは、灰星病、幼果菌核病に高い防除効果があり、収穫前日まで使用できる。
- ももでは、灰星病、黒星病、ホモブシス腐敗病に高い防除効果があり、収穫前日まで使用できる。

【適用と使用法】……………

作物名	適用病害名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	ピリベンカルブを含む 農薬の総使用回数
稲	いもち病	2000倍	60～ 150 ℓ	30日前まで	1回	散布	1回
小麦	赤かび病	2000～ 4000倍		14日前まで			
りんご	黒星病 モニリア病 褐斑病 斑点落葉病 すす点病 黒点病 輪紋病	3000～ 4000倍	200～ 700 ℓ	前日まで	3回以内		3回以内
	すす斑病 うどんこ病 炭疽病	3000倍					

- ぶどうに使用する場合、灰色かび病に高い効果を示し、晚腐病も同時防除できる。落花直後からあずき大の時期までに使用する。
- 茶の輪斑病、新梢枯死症に使用する場合、摘採後、速やかに散布する。

【薬効・薬害等の注意】……………

- 共通注意事項 8. 適用作物群に関する注意事項を参照。
- なすに使用する場合、高温条件下で果実に薬害を生じるおそれがあるので使用をさける。
- トマトの施設栽培で施設内が高温多湿な場合は、薬害が発生するおそれがあるので、散布後十分に換気を行う。

【安全対策上の注意】……………

- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする。
- 水産動植物（魚類）に影響を及ぼすので、養魚田では使用しない。
- 散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。

作物名	適用病害名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	ピリベンカルブを含 む農薬の総使用回数	
おうとう	灰星病 幼果菌核病 褐色せん孔病	3000倍	200～ 700 ℓ	前日まで	3回以内	散布	3回以内	
な し	黒星病 黒斑病 輪紋病 心腐れ症（胴枯病菌）	3000～ 4000倍						
	炭疽病 褐色斑点病	3000倍						
ぶ ど う	灰色かび病 晩腐病 黒とう病	3000～ 4000倍		14日前まで	前日まで		2回以内	2回以内
	さび病	3000倍						
も も ネクタリン	灰星病 ホモブシス腐敗病 黒星病	3000～ 4000倍		前日まで				
	小粒核果類 （うめを除く）	灰星病 黒星病			3000倍			
う め	灰星病 黒星病 灰色かび病 すす斑病	2000～ 4000倍					14日前まで	7日前まで
かんきつ	灰色かび病 そうか病 黒点病	3000～ 4000倍		前日まで				
か き	灰色かび病 落葉病 うどんこ病 炭疽病	4000倍			摘採 7日前まで		1回	1回
キウイフルーツ	すす斑病	200～ 400 ℓ		100～ 300 ℓ				
茶	炭疽病 輪斑病 新梢枯死症	2000倍			前日まで			
豆 類 （種実、但し、 だいず、 あずき、 いんげんまめ、 らっかせい、 そらまめを 除く）	菌核病 灰色かび病	3000倍	7日前まで					
豆 類 （未成熟、但し、 えだまめ、 さやいんげん、 未成熟そらまめ を除く）					3000倍	前日まで		
そらまめ	灰色かび病	7日前まで						
未成熟そらまめ	菌核病 赤色斑点病		前日まで					
あ ず き	灰色かび病	7日前まで						
	菌核病 炭疽病 さび病							

